ID:　　様　入院診療計画書　病名/症状（　　/　　）直腸切断術の手術を受けられる方へ

	手術前日（　／　）	手術当日前（　／　）	手　術　後	術後1日目（　／　）	術後2日目（　／　）	術後3～6日目（　/　）～（　/　）	術後7～11日目（　/　）～（　/　）	術後12日頃退院（　/　）
検　査 処　置	人工肛門を作る方はお腹に マーキングをします	手術着に着替えます 必要に応じて 剃毛をします	酸素マスク、心電図がつきます お腹に管がはいります →	採血　レントゲン 状態に応じて傷の付替えがあります →		採血 状態に応じて管を抜きます	術後7日目：採血	午前中、退院予定です
薬 注　射	入院時と眠前に下剤を内服 状況に応じ薬剤師が説明に伺います 点滴をします	朝の内服は中止又は 変更になります お昼から手術の方は 10時から点滴をします	点滴があります →					
食　事	月　日　時より絶食 月　日　時より絶飲	★術前食がある場合は朝6時まで 摂取することができます	絶飲食	医師の許可がでたら飲水より 開始することができます				
	特別な栄養管理の必要性　　有　・　無　（どちらかに○）							
疼　痛			痛み止めの薬が背中から 入れることがあります 痛みがある場合は、 痛み止めを使います	→	背中の痛み止めの 管を抜きます			
清　潔	シャワー浴可			タオルで体を拭きます			管が抜けたらシャワー可となります	
活　動 休　息	病院内は自由		ベッド上安静	医師の許可が出たら歩くことができます 病院内は自由 →				
排　泄			手術中に尿の管が入ります	尿の管が抜けます 最初にでた尿は尿器にとって、看護師にお知らせ下さい	※自然に尿が出ない場合はくだを入れて出すことがあります			
リハビリ				★「総合実施計画書」を作成し、リハビリを開始いたします 手術後の活動領域を広げるために、リハビリを開始します ベッドサイドで座位をとる練習から開始します		→		
総合的な機能評価	65歳以上、又は特定疾病を有する40歳から65歳未満の方は総合的な機能評価を行います							
看護計画	担当看護師が看護の計画についてご説明いたします							
説　明	看護師より入院中のスケジュールについて説明があります ※人工肛門の予定の方は 説明があります		主治医より手術の結果について説明があります	人工肛門の袋の取り扱い方について説明します 退院までに交換できるよう練習します				退院後の生活についての 説明があります
そ の 他				診断書が必要な方は、診断書窓口へ依頼して下さい				

この予定表は、患者さんの状態に応じて変わることがあります。
何かご質問があれば看護師にお尋ねください。

主治医　　年　月　日
看護師　　年　月　日

管理栄養士　　.
セラピスト　　.

患者署名　　年　月　日
代諾者署名　　（続柄　　）　年　月　日

薬剤師　　.

済生会福岡総合病院　　外科　　病棟

2020年　4月